



びゅうしゅく  
りんごのまぎ  
りで!

おくの地区社協  
ぶん.え いだ あきお

「ねえねえ、うしくで  
りんごが、できるんだ  
ってよ？」

なっちゃん。

びっくり!



「うそだ　うそだ、そんなはずはないよ。りんごは、さむいところでできるんだよ」

と　りりちゃん。



「んー、わかんないよ」  
と ららちゃん。



おともだちは、どう  
おもう・・・。  
できる ・ できない

そこで、さんには、  
うしくでりんごをつく  
っているひとをしらべ  
ることにした。

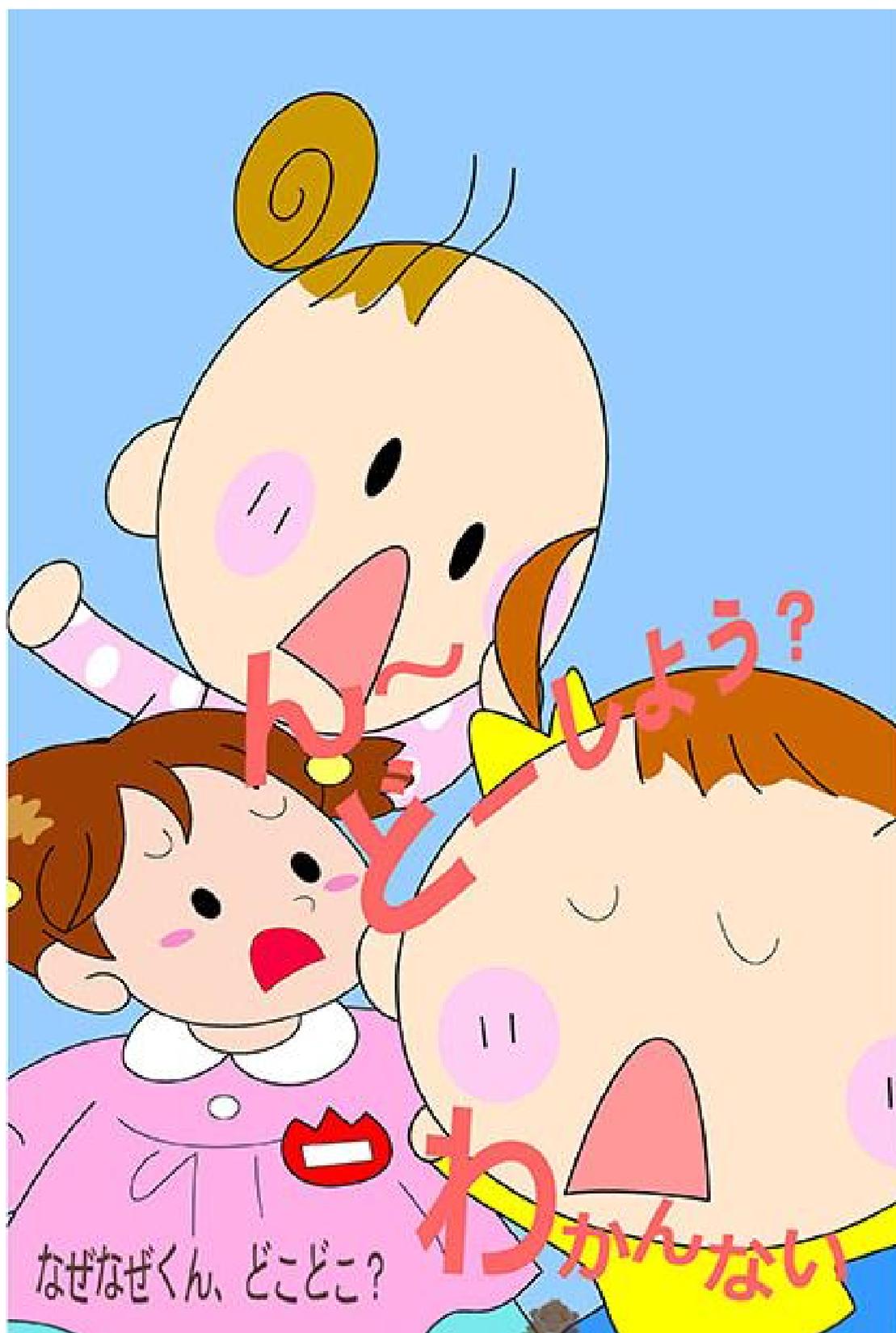
あれあれ、これはおもしろそうと、な  
ぜなぜくんが、もりからあそびにきたよ。  
どこかな？



わたしは、なぜなぜです。

でも、どうしらべてい  
いか さっぱり わから  
ない。

さんにんは、あたまを  
くつつけて、かんがえた。



ん〜しやう?

と

わかんない

なぜなぜくん、どこどこ?

そのときだった。なっ  
ちゃんが、

「おじいちゃんにきいて  
みよう？」

と いいだした。

なっちゃんは、ものを  
よーくしっている おじ  
いちゃんが、だーいすき。



どこどこ?

さっそく つぎのひ  
おしえてもらうことにし  
た。

「おじいちゃん、うしく  
で、りんごつくってい  
るひと しってる？」

「んー・・・」

「あ！ そうそう、なが  
ぬまさんのところで、  
たしか つくっていた  
なー」



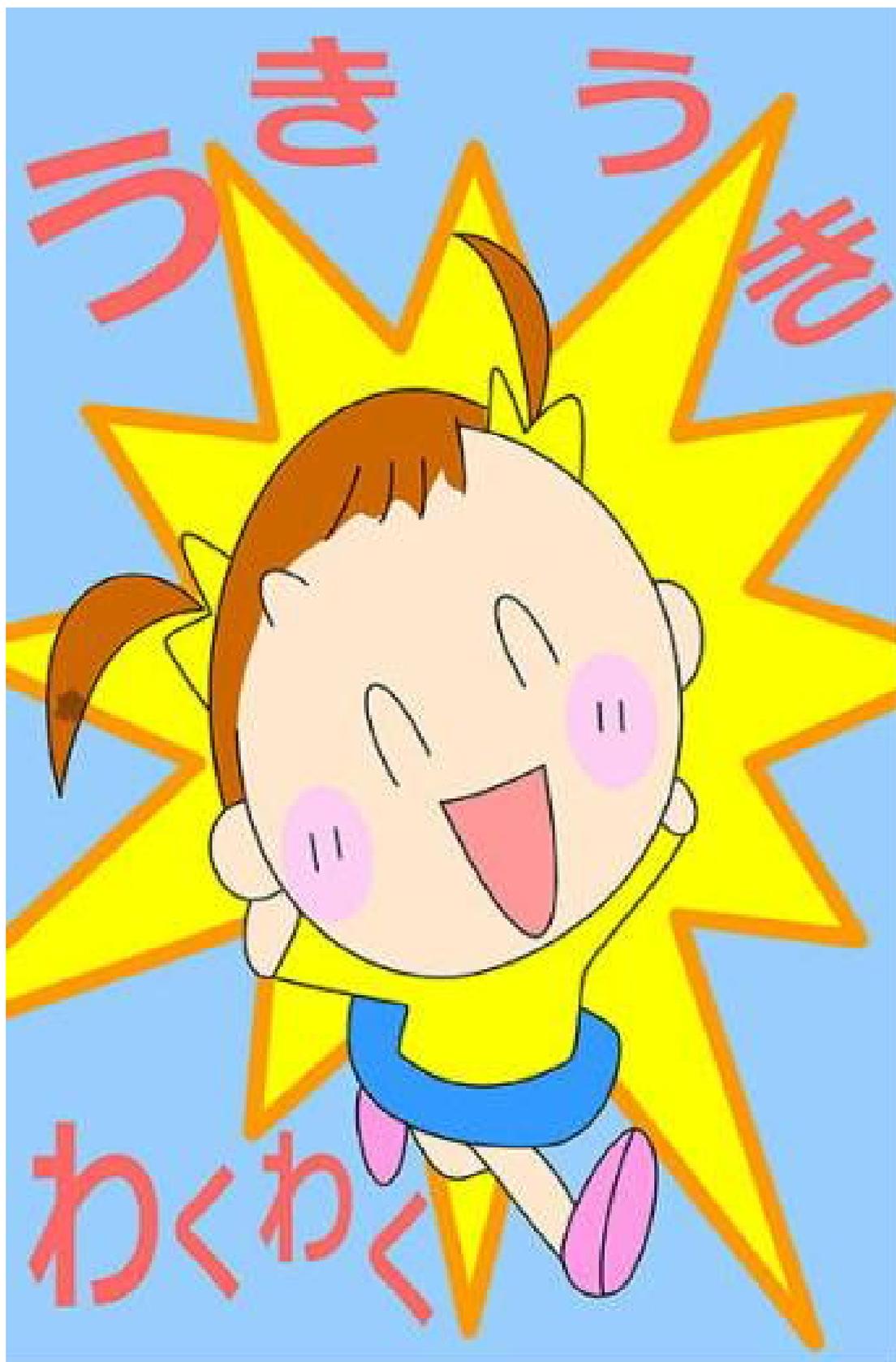
# でも

りんごは、さむいところ  
ろで できるんでしょう  
う？」



「え！ おじいちゃんが  
しらないの。びっく  
り！ わたしたち そ  
んなことをしらべてる  
んだ」

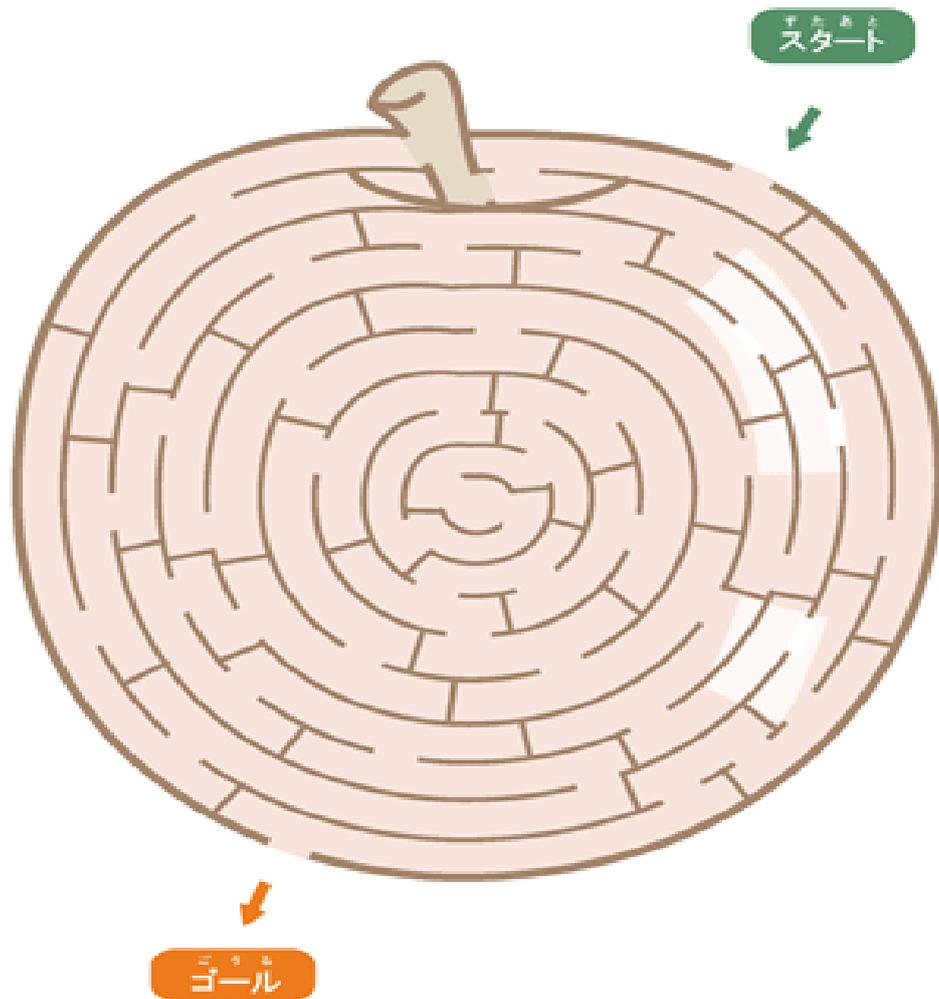
と なつちゃん。



さんにんは、ながぬま  
さんのいえに いくこと  
にした。

# ながぬまさんのいえに いけるかな？

なっちゃんのおうち



ながぬまさんのおうち

© 幼児の学習素材館 <http://kotoba.littlestar.jp/kisetsu-sozai.html>

ついたら・・・



あー

りんごがなつてた。

おいしい  
でも

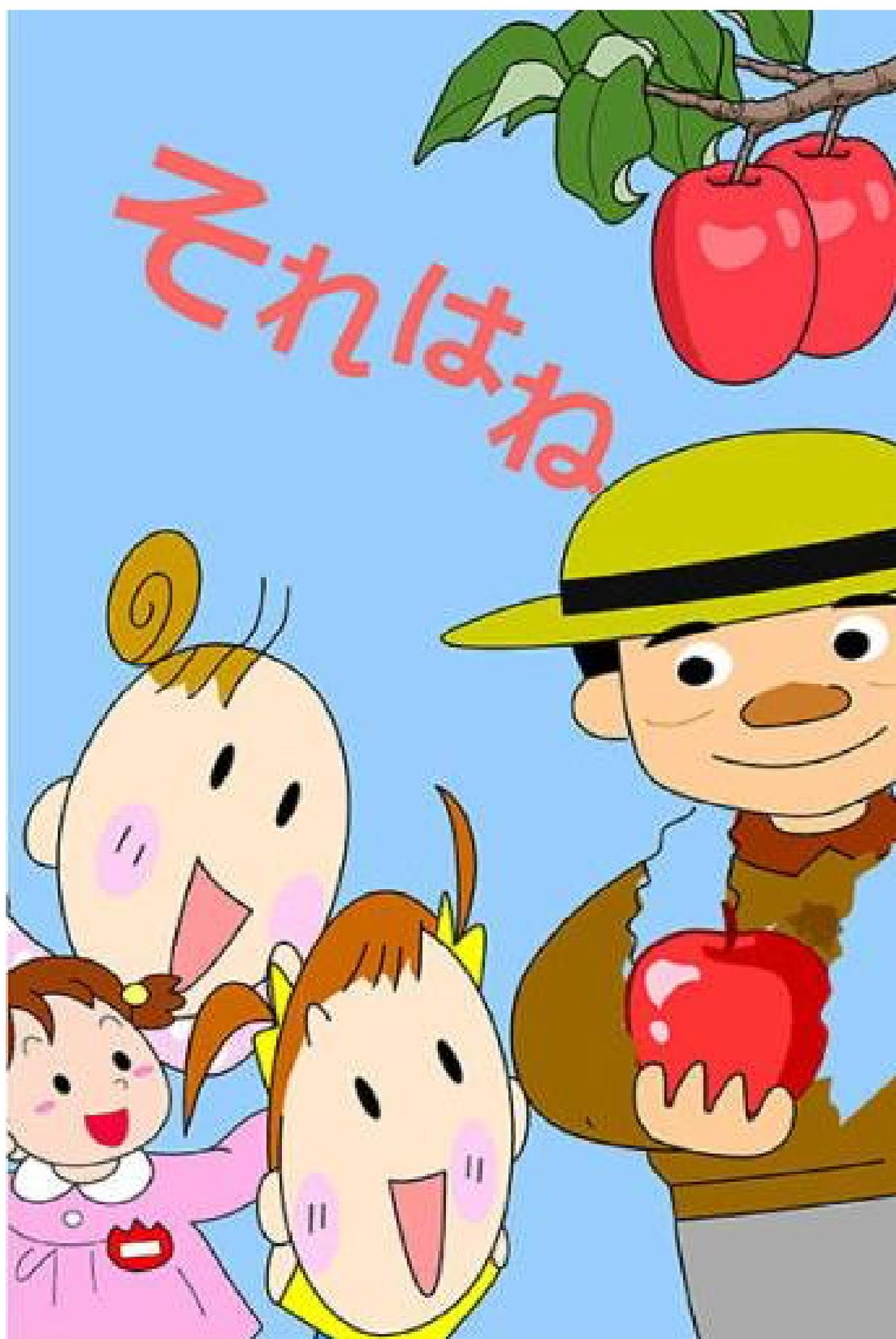
なんで

なんで

なんで

わけを

きいてみた。



# それはね

うしくは、あたたかく  
て あめが、おいしいんだ。  
だから むかしは、きば  
かりおおきくなって、は  
なめ (あとで はなになって  
みになるよ) が、つかなか  
ったんだよ。



そこで、ほんで、べん  
きょうしたり、いろんな  
ところに行って、はなし  
をきいてきたんだ。

そして、やっと やっ  
と わかったんだ、その  
ひみつがね・・・。

えん  
ひみっ!

それはね・・・

## ひみつ その1

なつにも、きのせんで

い (えだをきって、かぜとおしをよくしたり、かた

ちをよくしたりすること) をすること。

(なつのせんでい)

(たいらにのびた えだ)



## その2

えだを たいらに の  
ばすこと。

もちろん、びょうきや  
むしに たべられない  
ようしょうどくすること  
もたいせつだ。

こうして、うしくでも



びっくり!

そ・そうだったのか。

わかった!

「はやく おじいちゃん  
にも おしえてあげよ  
う」

と なつちゃん、おおよ  
ろこび。

りりちゃんも ららち  
ちゃんも

「わたしたちで、しらべ  
ることが、できたんだ。  
やったー」

と おおよろこび。

なっちゃん、いそいで  
かえって、おじいちゃん  
に おしえてあげたよ。

すると・・・



「よーく、しらべたね」

えらい えらい

と めになみだを うか  
べて、よろこんでくれた。  
なっちゃん、おもわず  
にっこり。

こうして、さんには、  
もんだいを みつけ、し  
らべる たのしさが、わ  
かったのだった。

さて、こんどは、なに  
をしらべるのかな？

あれあれ？「すごーくたのしかった」と なぜなぜ  
くん。つぎのひみつをもとめてスキップしながら か  
えっていった。

またね